（第二版）（京城記錄）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十一年四月二十五日　臺灣日日新報　（土曜日）　第一万二千九百五十八號　（一）

臺灣日日新報 夕刊 四月二十四日

夕刊を御希望の方は一部一錢
臺北山本山第四四九番 臺灣日日新報社
臺北市榮町一ノ一 臺灣日日新報社
花蓮港南濱町 花蓮港支局
臺中市榮町 臺中支局
臺南市末廣町 臺南支局
高雄市入船町 高雄支局
基隆市義重町 基隆支局
大阪市西區江戸堀北通一ノ三 大阪支局
東京市日比谷大神宮前 東京支局

拓務省を廢止して 永田拓相を無任所相

植民地行政機構の改革いよ〳〵斷行

【東京二十三日發】政府は第一回移植民會議以來人事局を中心として研究を續けてゐる植民地行政機構改革案に對し、いよ〳〵斷行することとなつた。その骨子は左の通りで、これが實現のものとすれば、拓務省は廢止され、永田拓相は無任所相として内閣に殘留することとなり、從つて拓務次官は内務次官と同じく政務次官一人を置くことゝなる。

一、植民地行政機構改革に關する件は、閣議決定を經て、今月中に大體の輪廓を發表する

伊軍に大損害を與へ
飛行機數臺落射す
エ國政府戰況を發表

【アヂス・アベバ二十三日發同盟】エチオピア政府の發表に依る二十三日の戰況は左の通りである
南部戰線タガブールに本據を置くナシプ將軍麾下のエチオピア軍はオガデン地方で三日間の激戰後伊太利軍に多大の損害を與へバツダナン南方へ數哩撃退したが直ちに反撃され原位置に後退した、この戰鬪で伊太利軍の死傷數千に上り飛行機も數臺射落された、北部戰線では皇帝の親衛部隊がデシエ南方で伊太利軍と猛烈な戰鬪を繼續中で伊太利軍は苦戰である、伊太利軍の進出唯止めの爲め首都に通ずるデシエ街道は爆破された

豪雨に惱まされ
伊軍活動力を減殺
無電通信も杜絶ゆ

【ロンドン二十二日發同盟】東阿からの報に依れば伊太利軍は豪雨に惱まされ「ナポレオン一流の策」に優るとも劣らぬ敵の抵抗に遭ひ進撃意の如くならず殊に後方との無電通信も杜絶ゆるに至つた

【東京二十四日發】日本商品の海外輸出に伴ふ商品檢査の第一歩として日本商工會議所では外國貿易檢査所を設置する事に決定し目下その實施方法を研究中であるが愈々五月一日を期して實施する事となつた

印度南洋方面への
航空路延長を要望
同方面に在留する邦人から
日本商工會議所を通じ

【新竹電話】新竹州自動車協會では二十三日午後一時半より市公會堂に於て第一回通常總會を開催、會員二百五十三名出席、那須村上總督官房長の祝辭あり終つて總會に移り昨年度收支決算報告、次いで十一年度一萬七千三百八十二圓の收支豫算案が何れも異議なく可決された後、總督官房長官及び總督府交通局長十年度收支決算報告があつて午後四時半散會した

新竹州自動車協會
總會で決算豫算可決

【ローマ二十二日發同盟】ヂブチよりの入電に依ればエチオピア皇太子クオツセン殿下には皇帝の政務御代行のためアヂス・アベバへ歸還御の途にあると

エ國皇太子
首都に御歸還
皇帝の政務御代行のため

【新竹電話】新竹市西門町一ノ三六林錦發氏こと親兵として三月二十日午後六時半頃新竹市内を通行中突然後方より來た自動車に撥ねられ左足骨折の重傷を負ひ新竹病院に入院加療中であるが經過は良好で近く全治する豫定である

脫走した
レプラ患者
新竹で發見さる

【ローマ二十二日發同盟】ヂブチ發ロイター電によれば伊太利軍は二十一日ガラハイトを占領し更に八日進撃を續行し二十二日ガラハイトの東北東約十哩の地點に達した

豪雨に惱まされ
伊軍活動力を減殺
無電通信も杜絶ゆ

【ロンドン二十二日發同盟】東阿からの報に依れば伊太利軍は豪雨に惱まされ「ナポレオン一流の策」に優るとも劣らぬ敵の抵抗に遭ひ進撃意の如くならず殊に後方との無電通信も杜絶ゆるに至つた

旅館荒し犯人
けふ送局さる
被害約七千圓に達す

【中壢電話】各地の旅館にかけ荒しを行つた臺南市永樂町二丁目三番地、[illegible]は[illegible]の如く二月廿二日中壢警察署の高等、警務兩課の手で逮捕され山口署長自ら取調べの上、當地檢察局へ送局された、彼は昭和七年以來殆んど全島の旅館に於て旅賃を踏倒し二年の懲役に處せられ臺南刑務所を昭和九年に出所し臺北に情婦を持ち其の收入を資にぶらぶら暮し又臺中を荒し廻つて居たが同人の飛んだ後には數十人の被害者を殘す譯

基隆で大物の
金塊密輸發覺！
當局俄かに活動開始

【基隆電話】基隆に於ける近來にない大物の金塊密輸發覺に關し、警務課、[illegible]課は[illegible]日[illegible]出張取調べを行つた

洋畫家佐分利眞氏
アトリエで縊死
藝術上の惱みか？

【新竹電話】二十四日午前八時頃竹南郡竹南街内にて汽車營業中の本島地新竹機關庫北門町二〇七一現住助役鐵道書記天として出勤中の[illegible]八時頃から同役室の[illegible]に死して居るを發見[illegible]

瑞芳驛構内で
變死

【瑞芳電話】二十四日午前八時頃瑞芳驛構内にて汽車營業中の本島地新竹機關庫北門町二〇七一現住助役鐵道書記天として出勤中の[illegible]八時頃から同役室の[illegible]に死して居るを發見[illegible]

詹少年の
銅像除幕式
盛大に擧行
知事代理以下多參

[illegible]は[illegible]の[illegible]に[illegible]

吉貝島と馬公間に
無線電話を設置
愈よ近く通話を開始

[illegible]島の北方約二浬北島燈臺の遠[illegible]島と馬公とが無線電話に依つて結ばれた、同燈臺は[illegible]支廳を通ふ船舶の唯一の頼りとなつてゐるがこの擴張を守る勤務員や吉貝島二十餘の住民の馬公との連絡[illegible]として從來燈臺用の有明丸(二十五トン)が月に四五回通ふのみで荒天[illegible]となれば遠くに[illegible]その他日用品に[illegible]するのみか、その[illegible]を[illegible]んにも方法なく、又は[illegible]を[illegible]せる漁船に[illegible]すると[illegible]を高公に求めるすべなく全く孤立[illegible]つてゐたが[illegible]北の永遠[illegible]會の手に依つて出來た、[illegible]の燈臺無線電話がここに[illegible]られ近日中[illegible]公との間に[illegible]が[illegible]られ[illegible]島民及び附近漁の船舶に[illegible]大福音を[illegible]すること[illegible]た

瑞芳驛構内で
變死

【瑞芳電話】二十四日午前八時頃瑞芳驛構内にて汽車營業中の本島地新竹機關庫北門町二〇七一現住助役鐵道書記天として出勤中の[illegible]八時頃から同役室の[illegible]に死して居るを發見[illegible]

詹少年の
銅像除幕式
盛大に擧行
知事代理以下多參

[illegible]は[illegible]の[illegible]に[illegible]

基隆で大物の
金塊密輸發覺！
當局俄かに活動開始

【基隆電話】基隆に於ける近來にない大物の金塊密輸發覺に關し、警務課、[illegible]課は[illegible]日[illegible]出張取調べを行つた

洋畫家佐分利眞氏
アトリエで縊死
藝術上の惱みか？

家佐分利眞氏[illegible]二[illegible]午前二時頃[illegible]の川風西[illegible]二八一の自宅二階のアトリエの[illegible]に鍵を打ちカーテンの[illegible]で縊死をなつてゐるのを[illegible]九時頃[illegible]家女中[illegible]本サダ(三)が發見[illegible]の川巡[illegible]に[illegible]出で同巡より係官出張檢[illegible]た、[illegible]タイで[illegible]人會[illegible]十五圓[illegible]二[illegible]郎に死[illegible]た、四圓の遺書があつた、[illegible]に[illegible]ものに[illegible]液あかに[illegible]氏の[illegible]

瑞芳驛構内で
變死

【瑞芳電話】二十四日午前八時頃瑞芳驛構内にて汽車營業中の本島地新竹機關庫北門町二〇七一現住助役鐵道書記天として出勤中の[illegible]八時頃から同役室の[illegible]に死して居るを發見[illegible]

詹少年の
銅像除幕式
盛大に擧行
知事代理以下多參

[illegible]は[illegible]の[illegible]に[illegible]

基隆で大物の
金塊密輸發覺！
當局俄かに活動開始

【基隆電話】基隆に於ける近來にない大物の金塊密輸發覺に關し、警務課、[illegible]課は[illegible]日[illegible]出張取調べを行つた

洋畫家佐分利眞氏
アトリエで縊死
藝術上の惱みか？

家佐分利眞氏[illegible]二[illegible]午前二時頃[illegible]の川風西[illegible]二八一の自宅二階のアトリエの[illegible]に鍵を打ちカーテンの[illegible]で縊死をなつてゐるのを[illegible]九時頃[illegible]家女中[illegible]本サダ(三)が發見[illegible]の川巡[illegible]に[illegible]出で同巡より係官出張檢[illegible]た、[illegible]タイで[illegible]人會[illegible]十五圓[illegible]二[illegible]郎に死[illegible]た、四圓の遺書があつた、[illegible]に[illegible]ものに[illegible]液あかに[illegible]氏の[illegible]

競馬

非常に愉快な人だつた
陳清波氏

[illegible]

森於菟氏母堂逝く

【新竹電話】新竹市西門町一ノ三六林錦發氏こと親兵として三月二十日午後六時半頃新竹市内を通行中突然後方より來た自動車に撥ねられ左足骨折の重傷を負ひ新竹病院に入院加療中であるが經過は良好で近く全治する豫定である

脫走した
レプラ患者
新竹で發見さる

【ローマ二十二日發同盟】ヂブチよりの入電に依ればエチオピア皇太子クオツセン殿下には皇帝の政務御代行のためアヂス・アベバへ歸還御の途にあると

エ國皇太子
首都に御歸還
皇帝の政務御代行のため

七萬圓を國防獻金として臺北廳に寄託したが[illegible]は[illegible]に[illegible]人シンエスピヲク氏[illegible]にまかれ[illegible]十日間の[illegible]を受け見舞金としてシーエスピヲク氏より十圓を貰つたが[illegible]氏は[illegible]にも[illegible]にはいかないとて二十四日その全額を國防獻金として臺北廳兵分[illegible]に寄附した

旅館荒し犯人
けふ送局さる
被害約七千圓に達す

【中壢電話】各地の旅館にかけ荒しを行つた臺南市永樂町二丁目三番地、[illegible]は[illegible]の如く二月廿二日中壢警察署の高等、警務兩課の手で逮捕され山口署長自ら取調べの上、當地檢察局へ送局された、彼は昭和七年以來殆んど全島の旅館に於て旅賃を踏倒し二年の懲役に處せられ臺南刑務所を昭和九年に出所し臺北に情婦を持ち其の收入を資にぶらぶら暮し又臺中を荒し廻つて居たが同人の飛んだ後には數十人の被害者を殘す譯

吉貝島と馬公間に
無線電話を設置
愈よ近く通話を開始

[illegible]島の北方約二浬北島燈臺の遠[illegible]島と馬公とが無線電話に依つて結ばれた、同燈臺は[illegible]支廳を通ふ船舶の唯一の頼りとなつてゐるがこの擴張を守る勤務員や吉貝島二十餘の住民の馬公との連絡[illegible]として從來燈臺用の有明丸(二十五トン)が月に四五回通ふのみで荒天[illegible]となれば遠くに[illegible]その他日用品に[illegible]するのみか、その[illegible]を[illegible]んにも方法なく、又は[illegible]を[illegible]せる漁船に[illegible]すると[illegible]を高公に求めるすべなく全く孤立[illegible]つてゐたが[illegible]北の永遠[illegible]會の手に依つて出來た、[illegible]の燈臺無線電話がここに[illegible]られ近日中[illegible]公との間に[illegible]が[illegible]られ[illegible]島民及び附近漁の船舶に[illegible]大福音を[illegible]すること[illegible]た

印度南洋方面への
航空路延長を要望
同方面に在留する邦人から
日本商工會議所を通じ

【東京二十四日發】日本商品の海外輸出に伴ふ商品檢査の第一歩として日本商工會議所では外國貿易檢査所を設置する事に決定し目下その實施方法を研究中であるが愈々五月一日を期して實施する事となつた

瑞芳驛構内で
變死

【瑞芳電話】二十四日午前八時頃瑞芳驛構内にて汽車營業中の本島地新竹機關庫北門町二〇七一現住助役鐵道書記天として出勤中の[illegible]八時頃から同役室の[illegible]に死して居るを發見[illegible]

詹少年の
銅像除幕式
盛大に擧行
知事代理以下多參

[illegible]は[illegible]の[illegible]に[illegible]

基隆で大物の
金塊密輸發覺！
當局俄かに活動開始

【基隆電話】基隆に於ける近來にない大物の金塊密輸發覺に關し、警務課、[illegible]課は[illegible]日[illegible]出張取調べを行つた

洋畫家佐分利眞氏
アトリエで縊死
藝術上の惱みか？

家佐分利眞氏[illegible]二[illegible]午前二時頃[illegible]の川風西[illegible]二八一の自宅二階のアトリエの[illegible]に鍵を打ちカーテンの[illegible]で縊死をなつてゐるのを[illegible]九時頃[illegible]家女中[illegible]本サダ(三)が發見[illegible]の川巡[illegible]に[illegible]出で同巡より係官出張檢[illegible]た、[illegible]タイで[illegible]人會[illegible]十五圓[illegible]二[illegible]郎に死[illegible]た、四圓の遺書があつた、[illegible]に[illegible]ものに[illegible]液あかに[illegible]氏の[illegible]

競馬

非常に愉快な人だつた
陳清波氏

[illegible]

森於菟氏母堂逝く

【新竹電話】新竹市西門町一ノ三六林錦發氏こと親兵として三月二十日午後六時半頃新竹市内を通行中突然後方より來た自動車に撥ねられ左足骨折の重傷を負ひ新竹病院に入院加療中であるが經過は良好で近く全治する豫定である

投宿中
變死さる

【新竹電話】新竹州警察部警務課警視補兼警察官練習所教官森於菟氏母堂[illegible]氏は[illegible]年四月十八日新竹市に入り[illegible]に投宿中[illegible]の[illegible]時頃[illegible]にて[illegible]

森於菟氏母堂逝く

【新竹電話】新竹州自動車協會では二十三日午後一時半より市公會堂に於て第一回通常總會を開催、會員二百五十三名出席、那須村上總督官房長の祝辭あり終つて總會に移り昨年度收支決算報告、次いで十一年度一萬七千三百八十二圓の收支豫算案が何れも異議なく可決された後、總督官房長官及び總督府交通局長十年度收支決算報告があつて午後四時半散會した

新竹州自動車協會
總會で決算豫算可決

森於菟氏母堂逝く

【新竹電話】新竹州自動車協會では二十三日午後一時半より市公會堂に於て第一回通常總會を開催、會員二百五十三名出席、那須村上總督官房長の祝辭あり終つて總會に移り昨年度收支決算報告、次いで十一年度一萬七千三百八十二圓の收支豫算案が何れも異議なく可決された後、總督官房長官及び總督府交通局長十年度收支決算報告があつて午後四時半散會した

新竹州自動車協會
總會で決算豫算可決

森於菟氏母堂逝く

【新竹電話】新竹州自動車協會では二十三日午後一時半より市公會堂に於て第一回通常總會を開催、會員二百五十三名出席、那須村上總督官房長の祝辭あり終つて總會に移り昨年度收支決算報告、次いで十一年度一萬七千三百八十二圓の收支豫算案が何れも異議なく可決された後、總督官房長官及び總督府交通局長十年度收支決算報告があつて午後四時半散會した

新竹州自動車協會
總會で決算豫算可決

投宿中
變死さる

【新竹電話】新竹州警察部警務課警視補兼警察官練習所教官森於菟氏母堂[illegible]氏は[illegible]年四月十八日新竹市に入り[illegible]に投宿中[illegible]の[illegible]時頃[illegible]にて[illegible]

投宿中
變死さる

【新竹電話】新竹州警察部警務課警視補兼警察官練習所教官森於菟氏母堂[illegible]氏は[illegible]年四月十八日新竹市に入り[illegible]に投宿中[illegible]の[illegible]時頃[illegible]にて[illegible]

投宿中
變死さる

【新竹電話】新竹州警察部警務課警視補兼警察官練習所教官森於菟氏母堂[illegible]氏は[illegible]年四月十八日新竹市に入り[illegible]に投宿中[illegible]の[illegible]時頃[illegible]にて[illegible]

臺日案内

書籍
新常用語辭典 定價壹圓 郵稅八錢 新高堂書店

内地土産
内地みやげに蜜餞と新高飴 本町通り 新高堂

世帶道具
特賣經濟カマド 第北本町 井上鐵商會 電話壹六一九番

寫眞機と材料の御用は野店へ 西門町 尾崎商會

寫眞員
寫眞三圓年賀セット 三〇枚 合計一五〇枚入 中判 大判 中村寫眞館

新鋭カメラ 限々特賣 第北本町 新高堂

寫眞員
寫眞二四〇二 第西門町四 中村寫眞館

樂器
好樂のクーズンカメラの春 第北市榮町通 東郷堂

中古オルガンピアノ 買 第北松原町二ノ二 二四二小林八

東郷製カメラ 第北市榮町通 東郷堂

時計眼鏡
和田はメガネ專門 第北本町新高堂通 電話壹五〇番

メガネ 專門 日光堂 第北市榮町二ノ四 電話一九五七番

料理屋
壽司 生そば 辨金京町店 電話四四番

生そば 辨金京町店 電話四四番

生そば 楠田屋 電話貳二番

八州庵 京町一丁目 電話三三番 改正町大通向食堂を御利用下さい

藥種商
飛刀治痔藥 特製淋妙 第西門町 電話壹五番

旅館
北投ボテル 新北投溫泉吉乃別館 電話一〇二番

雜件
コークス卸小賣 西門町 竹林商店 電話二〇八四

ガウン 男物婦人物子供物 第北門町 村井商店

ホーロー看板 第北門町 電話二六九番

玄米精乳と牛乳 第北門町 電話二九番

特許 岸言鑑 事務所 商標 第北門町 電話貳八七番

軍用犬 第北門町 電話貳八七番

商品券電ワ 御不用の高價買受 本町二丁目 三成商會

仕立 紙人形 第北市大利町二ノ八 向井商會

呂刺 第北市大利町二ノ八 向井商會

迅速 第北市大利町二ノ八 向井商會

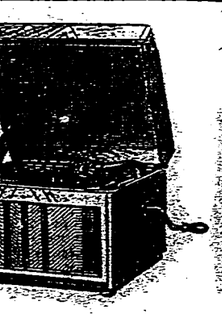
中風
高血壓、神經痛の
原因を確め
今津博士 血液の淨化で治す

一見丈夫相でも腦溢血の原因を藏めるのが此の頃の恐ろしい病氣で肩こり頭痛耳鳴り、目まひ動悸ぶらく 卒倒痛み腫れ腹ぴ、煩息狹心症、便秘不眠神經衰弱高血壓シビレ動脈硬化から突然腦溢血や心臟麻痺で倒れたり又は半身不隨、舌もつれ等の中風となる。その原因に、頭痛、耳鳴り、肩こり、目まひ、動悸、便秘、狹心症、大ガス又は大腸壁などで、血液が濁つて循環が惡くなる爲起るので、血液を淨化せば治る、夢を苦の研究の結果發見した

此病の人は色々と藥を

一日も早く信頼すべき大阪醫學會員二圓不町今津研究所（ワキや手紙に容態を記して送れば、懇に全快を計られよ！博士の獨創ある研究と、多數の尊い實地經驗に基き、所長に適した樣法で治療致します。同所を訪れた患者は何れも感謝の言葉を殘して歸られ、博士の眞摯な態度に感激して居ります。全國各方面の感謝者から送られた多數の感狀と見て、この新發明と、この新醫法とを讀者諸君の一大福音迄と紹介した。

若さを保つために
各位に
ラキトール錠



瀧員御禮

（チキンリース）（チキンケチャップ）映畫招待會開催に際しましては御愛用者諸賢の絶大なる御援助に依りまして大成功裡に終了致しました事を厚く御禮申上げます設備萬端不行屆にて御不滿も御座いましたる事と存じますが何卒今後共御愛用御指導の程願上げます

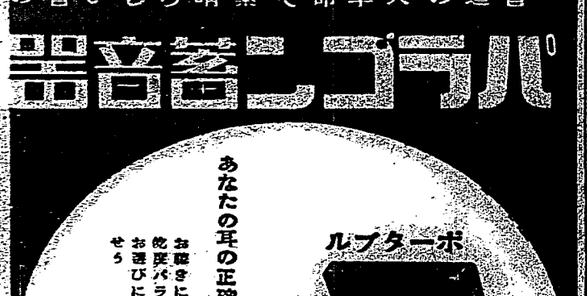
二催 本舖 チキンソース株式會社
臺灣總代理店 石黑商會

盛大に擧行
知事代理以下多參

銅像除幕式

詹少年の

NO.3 ¥.36



音道の大革命て素晴らしい音いしら

蓄音器パラゴン

あなたの耳の正確さ！

お聽きになれば乾度パラゴンをお選びになりませう

ルプターボ

P—NO.35 ¥38

PARAGON

世界に誇る音道の發明とサウンドボックスの革命で今迄の蓄音器では聞かれなかつた眞の音樂を忠實に再現致します

インヒレス
最強力殺虫劑

專賣特許

（D.）

リーガル五月の
浪花節
一枚 八十錢

花川戸助六 東京三筋
情の取組 本廣路
矢頭右衛門七 吉里家菊藏
赤垣と大石 京山若丸
曲垣平九郎 廣澤虎造
雪竇爲右衛門 木村友衛
倉橋傳助 春野百合子
盛衰記 大ビクター

REGAL

紙衣祖師（90）

吉川英治作
山村耕花畫

越路篇

母乳の香の庵（二）

「親方様――親方様」

あたふたと生憎房は、から駈けつけた。

昨夜に、ぶつかったのは、つひ先刻――去年の暮に――この岡崎の城下へ新しく住いて、質屋に出ている新助であった。

その質屋のりや、母屋の騒ぎは、生憎房たけ見ては、唯もその新妙

の何事かはいつかにわからない。

騒ぎのうちに、暗殺されたいようはさへ君には飛んでゐる。そんな強いなないとも云ひきれない良人の身辺であり又、その激しい強い性格を知つてゐるだけに彼女は驚いたむのであつた。

「殿――」

生憎房の縁から、

「御前さまが、おかくれでござ――たしかにあのおすがたは確かに――」

「静かに――」

「騒ぐでない。声を出すでない。」

「ほんに……」

縁へ、膝が出て、彼女は伸び上つた。

白河のほうからこの岡崎の丘の林へのぼつて来る心さい人影が分るのだ。駈々として春のかぜに、黒い法衣のたもとがふいてゐる（良人だ

さう判ると、彼女は、ふところ抱いてゐるまだ何も知らない、わが子へ、ひしと頬ずりして、

「お父さまが……そなたのお父様が……」無事でおかへりなされたぞや……うれしいかや、うれしいかや」

何度も繰返して、もう、涙さへらしてゐるのだつた。生憎房も、横を向いて、袂でそつと眼をこすつた。

（つづく）

雑誌紹介

▲蜜柑（四月號）＝園藝雑誌に現れた園藝性、技術機能、家庭を題にする一種性（二編田元、笠原それから新聞紙、特集米峰、青年大会の教育と新聞、市政役所、映画と新聞、支那事変と新聞、海外の婦人問題、支那の居住、支那次郎子、其の他（定価一千部東京市小石川區大塚仲町四一新興社本部）

▲婦人時代（四月號）＝毎月発行婦人雑誌として非常時の婦人を設定し、大阪朝日の婦人雑誌として、婦人の地位に、婦人の地位に、婦人の地位に

關說稅權產業監督權移讓
外陸大二省擬與現地
最後議廢治外法權

新京二十二日電。爲治外法權撤廢先驅。期來七月一日。實施課稅補充。並產業監督權移讓所關。目下趙炳麟古賀主計總長。在東京與日本當局折衝。而各撤廢當其任者。開東軍花谷參謀。滿洲國財政部田村國稅課長等。又擬自現地上京與外務。陸軍。大藏各省之間。就治外法權之撤廢所關各種事項。最後協議云

大藏省議擬草文案
藏相財政演說要項

東京二十四日電。大藏省。二十二日午後。在藏相官邸開閣議。而議特別議會劈頭。藏相財政演說內容。意見一致。決定念作文案。附議二十八日開議。求其承認。其內容如左。

一、說明昭和十一年度實行豫算。
一、稅制整理斷行理由。
一、公債政策遂行。
一、低金利政策助長。
一、一般經濟情勢。

藏相在議會劈頭演說
對滿投資方針所關
擬釋國民一部誤解

東京二十四日電。馬場藏相。以我國現下重要政策。以對滿政策之遂行爲中心。乃社會一部。似有誤解滿投資方針。以爲政府有抑制滿投資之意圖。引爲憾事。務欲剖白去之。擬在特別議會劈頭。財政演說。特將此點趣旨高唱。述今後積極努力。對滿投資。國論盛昂云云。

反新帝展反新院聲浪
再澎湃而作於畫壇
平生文相考慮善處

東京二十四日電。帝國美術院總會。迫在一箇月後。乃新帝展反對。帝院再改組要求之聲。再從井而起於畫壇。該院第二部會員三郎助氏。以下七委員。辭退證書於平生文相。有帝國美術院解消若不能。則求歷帝展爲文展開。即二十三日午後。開懇談會。盤同志協議。對此重大問題。

印度南洋方面邦僑
要望航空路延長

東京二十四日電。日本商品海外進出政策第一步。日本商工會議所。帝國美術院總會。迫在一箇月後。乃新帝展反對。帝院再改組要求之聲。再從井而起於畫壇。該院第二部會員三郎助氏。以下七委員。辭退證書於平生文相。有帝國美術院解消若不能。則求歷帝展爲文展開。即二十三日午後。開懇談會。盤同志協議。對此重大問題。

首相招待
貴院交涉員
懇求援助

東京二十四日電。廣田首相。二十四日正午在官邸招待貴族院各派交涉員。開午餐會。貴族院近衛松平正副議長。以下各交涉員。近長官記官長。以下各書記官。政府廣田首相。以下委員倭。藤沼。次田。吉田三長官等。七十八名出席。席上廣田首相致謝。近衛議長有答辭。午後一時散會云。

若不持慶照旅行。必有危險。故今後須持護照。各地經過不況。願見深刻。

滿俄國境問題紛爭
俄使訪外相初協議
兩國意見有洽有不洽

東京二十三日電。駐日俄國游大使。二十三日午前十一時。到外務省。訪有田外相。協議滿俄國境問題。其關國境紛爭解決。與國境確定竝行。原則無所異議兩國意見。完全一致。然就國境紛爭處理委員會。俄方主張滿俄全國境紛爭解決。方再主張先自紛爭頻發之東部國境線與凱湖。至國界江。著手解決爲當。兩者互相反覆主張。不見進展。聞就國境確定委員會。我方主張先自東部國境線。著手查定。俄方大體同意。次游大使。希望滿蒙國境。設滿俄國境問題委員會。有田外相。則以該問題。當爲諮議滿蒙問直接交涉。之後一時半會見告終云。

航空要員大量養成
陸軍計畫國防充實
賴士官及飛行兩校甘

【所二十二日電】米國下院陸軍委員會。二一可決加州至玫瑰拉新設海軍航空根據地二案會議。竝提出上院。想兩院皆可決云。

密輸防止似不可能
國民政府籌降關稅
如人絹砂糖占大部

【南京二十四日電】寺內陸相。就任三大任務。一、整理軍紀。二、充實軍備。三、改善軍人待遇。

海軍航空根據地新設案
米下院海軍委員會可決

【華盛頓二十三日電】米國下院海軍委員會。二一可決加州至玫瑰拉新設海軍航空根據地二案會議。竝提出上院。想兩院皆可決云。

結核豫防宣傳日
臺北市有各種行事

臺北市內現在結核病患者約有五千人。例年約有一成。即六百人死亡。而來。署三者協力實施。行進全市。

▲宣傳單。配布各戶而外更以飛行機。由空中撒布其他市內各學校。約有街生講演會。市內接客業者配布宣傳國及小册子。市內乘合自動車及喚客自動車。各點裝腦製印刷物于

卽檢疾講演配宣傳單等

稻江會館五處。檢查路疫等

▲宣傳自動車隊。由州、市

溪底寮分教場主任
被其弟刺殺詳報
兄與嫂亦均有不是處

既報去二十日夜。北門郡醫學校。因歐醫非其素志。與其父再使之研究醫學。不肯之許。吉安吉無學資。因登後。仍壞求其父。竝懇兄和順爲之緩頰。然均不之理。由是悲觀放浪。娶痴。以惱家人。曾繫閉臥室。絕食五日。竝亦作種々自決之狀。希其父兄垂憐。然亦無效。後再轉方針。以刃殺人。然亦均親若無覩。終計無從出。

少女竊浴客金
臺中市神崎町。製茶店女給百

臺中市神崎町。製茶店女給百名中。被竊金錢。昨頃。擦傷底。計劃收容於婦人病院。又從前月施行。四之後。此

臺中商專修
將得認可開校

臺中商業專修學校。由生佐藤久郎氏及該市內實業家諸氏籌劃中。資金經入佐藤氏外。由田中利得集資。校舍於由田中利弘氏建築貸與。而州市兩當局亦已諒解。去二十二日。入佐氏。向州當局提出認可願。日下知事。焦慮可否。報告其回答內容。則所提示之所有財產目錄。大缺誠意。如依所列。則不及總債務十分之一。而保證金額承認程度十萬一事。竝不言及。援助其債還債務者。殊形慎慨。議論紛々。經磋商後。遂再覓四。生。自本月初旬。至最近行竊數回。現金凡四十五日。竝亦放浪。其家人均覺者因是疊往溪底寮見處求食遊乃嫂厭惡拒絕。吉安憤激難平。一週間前。曾毀其普皿而回。因此而觸兄之怒。提出說盡願於北門派出所。盡此說盡願。即伏危機。閉說盡。吉安所辦述原委。云先是其兄和順。師範卒業。於郡下逗汪執教時。與女教員即其妻陳氏秋燕懇。誓海盟山願共白首。訴之於父父以其同陳氏。得世人醫命。堅却之。再商於秋燕秋燕亦欠志薛他。和順勞成騎虎。終爲愛河深溺。自蹈災秋燕結婚。父岡及

是々非々

既報去二十日夜。北門郡醫學校。因歐醫非其素志。與其父再使之研究醫學。不肯之許。吉安吉無學資。因登後。仍壞求其父。竝懇兄和順爲之緩頰。然均不之理。由是悲觀放浪。娶痴。以惱家人。曾繫閉臥室。絕食五日。竝亦作種々自決之狀。希其父兄垂憐。然亦無效。後再轉方針。以刃殺人。然亦均親若無覩。終計無從出。

溪底寮分教場主任
被其弟刺殺詳報
兄與嫂亦均有不是處

既報去二十日夜。北門郡醫學校。因歐醫非其素志。與其父再使之研究醫學。不肯之許。吉安吉無學資。因登後。仍壞求其父。竝懇兄和順爲之緩頰。然均不之理。由是悲觀放浪。娶痴。以惱家人。曾繫閉臥室。絕食五日。竝亦作種々自決之狀。希其父兄垂憐。然亦無效。後再轉方針。以刃殺人。然亦均親若無覩。終計無從出。

臺中商專修
將得認可開校

臺中商業專修學校。由生佐藤久郎氏及該市內實業家諸氏籌劃中。資金經和順。校舍於由田中利弘氏建築貸與。而州市兩當局亦已諒解。去二十二日。入佐氏。向州當局提出認可願。日下知事。焦慮可否。報告其回答內容。則所提示之所有財產目錄。大缺誠意。如依所列。則不及總債務十分之一。而保證金額承認程度十萬一事。竝不言及。援助其債還債務者。殊形慎慨。議論紛々。經磋商後。遂再覓四。生。自本月初旬。至最近行竊數回。現金凡四十五日。竝亦放浪。其家人均覺者因是疊往溪底寮見處求食遊乃嫂厭惡拒絕。吉安憤激難平。一週間前。曾毀其普皿而回。因此而觸兄之怒。提出說盡願於北門派出所。盡此說盡願。即伏危機。閉說盡。吉安所辦述原委。云先是其兄和順。師範卒業。於郡下逗汪執教時。與女教員即其妻陳氏秋燕懇。誓海盟山願共白首。訴之於父父以其同陳氏。得世人醫命。堅却之。再商於秋燕秋燕亦欠志薛他。和順勞成騎虎。終爲愛河深溺。自蹈災秋燕結婚。父岡及

永靖信組開總代會
事務所移轉原案撤回
盛事票選評定員指名

臺南市花園町三丁目。利源商行林金原之倒盤。個人債權者。爲同盟債權者會。去二十一日。下午二時半。於永靖信用組合。去四月二十三日午前十時。起及總代員之異動竝出欠席大組合長指名劉明經。朱添財兩氏爲會議錄署名人第一號議案。昭和十年度財產目錄貸借對照表及事業報告書承認案。經林參與說明。張監事報告後有約二十餘名之總代員。午後一時開會。竝開陳意見。就中對貸付金利子降下問題。頗見紛糾。結果如左。

一、第一號議案。昭和十年度財產目錄貸借對照表及事業報告書承認案。經林參與說明。張監事報告後有約二十餘名之總代員。午後一時開會。竝開陳意見。就中對貸付金利子降下問題。頗見紛糾。結果如左。

鹿港漁組役員紛糾
有開役員會制裁之說

鹿港街鹿港漁業協同組合。雖成立未幾。新舊役員間時起暗鬪。如舊組合之備品。尚未接收。屢發之難相調和。致業務輒生阻礙。近以採用人員問題。紛糾益甚。仁化。去二十八日午後六時許。以選權。就在該組合事務所開無市場。開出中。就二百五十一區。一般漁獲。其他一部。一般漁獲。其他一部。一般漁獲。其他一部

臺灣日日新報
（原漢文記錄）（明治卅一年三月九日第三種郵便物認可）昭和十一年四月二十五日 （土曜日） 第一萬二千九百五十八號 （一）
本日夕刊共十二頁
臺灣日日新報社
臺北市新公園北側
電話 代表 ㊀㊀㊀㊀番 編輯用 ㊀㊀㊀㊀番
臺灣日日新報社編輯局編纂
臺北市計畫街路及び公園（十二年版）
改正臺北市全圖
發行所 臺灣日日新報社商事課
臺灣日日新報 本紙一部五錢 一ヶ月前金四圓五十錢 一ヶ年前金五十四圓 臺灣日日新報社 臺北市新公園北側 電話 代表 ㊀㊀㊀㊀番 編輯用 ㊀㊀㊀㊀番 臺灣日日新報社 臺北市新公園北側 電話 代表 ㊀㊀㊀㊀番 編輯用 ㊀㊀㊀㊀番

臺灣日日新報

花下明窓第二

我國經濟の基本

公債政策の根本

何を議會に望む（卷頭言）

低金利工作の強化 牧野輝智

轉換期に立つアメリカ財政政策 阿部勇

陸軍の事件善後異動 三島康夫

貴族院の力 森俊義

新總督を語る座談會 岡邦雄

文藝時評 正宗白鳥

旅役者時代 長田幹彥

現代小說の諸問題 大宅壯一 新居格 小林秀雄 平山助

新しき操 小川未明

支那の學生生活と知行合一 文明の裏街を行く 杉山平助

技術所有權と生存權 牧野信一の死と藝術 宇野浩二

中國共產黨の新方略 大塚令三

內閣調查局の實體 御手洗辰雄

獨逸を睨む三人男 芦田均

滿洲事變軍陣醫學 竹內鈞

スポーツ界の惡星 小出孫吉

ギャーナリスト大臣 小汀利得

我國國際文化事業の展望 柳澤健

一定自動車の將來 谷龍吉

晩春の山にて 安齋徹

汽車の街 橋本信助

法律相談 未弘巖太郎

小說 山ふるさと 窪川稻子

小說 ふるさと 佐藤春夫

小說 曲馬殺人事件 宇野浩二

小說 屠場 宮地嘉六

小說 艷錄 好十郎

特輯 國際危局と廣田內閣の全貌

●統制經濟の方向 土方成美
●馬場財政の正體 石濱知行
●日支問題の新段階 長岡克曉
●文教の刷新・社會對策 杉森孝次郎
●日ソ關係と極東問題 嘉治隆一

本日發賣 十錢 定價 普通號 東京中央公論社

新總督を語る座談會 岡邦雄

新しき操 小川未明

現代小說の諸問題 大宅壯一 新居格 小林秀雄 平山助

新しき操 小川未明

千代野

旅役者時代 長田幹彥

文藝時評 正宗白鳥

雲 雲の政治學 雲と土 雲

貴族院の力 森俊義

輿論と大衆の感覺 宮澤俊義 加田哲二

陸軍の事件善後異動 三島康夫

轉換期に立つアメリカ財政政策 阿部勇

低金利工作の強化 牧野輝智

何を議會に望む（卷頭言）

公債政策の根本

花下明窓第二

我國經濟の基本

支那の學生生活と知行合一 文明の裏街を行く 杉山平助

技術所有權と生存權 牧野信一の死と藝術 宇野浩二

中國共產黨の新方略 大塚令三

內閣調查局の實體 御手洗辰雄

獨逸を睨む三人男 芦田均

滿洲事變軍陣醫學 竹內鈞

スポーツ界の惡星 小出孫吉

ギャーナリスト大臣 小汀利得

我國國際文化事業の展望 柳澤健

一定自動車の將來 谷龍吉

晩春の山にて 安齋徹

汽車の街 橋本信助

法律相談 未弘巖太郎

小說 山ふるさと 窪川稻子

小說 ふるさと 佐藤春夫

小說 曲馬殺人事件 宇野浩二

小說 屠場 宮地嘉六

小說 艷錄 好十郎

特輯 國際危局と廣田內閣の全貌

●統制經濟の方向 土方成美
●馬場財政の正體 石濱知行
●日支問題の新段階 長岡克曉
●文教の刷新・社會對策 杉森孝次郎
●日ソ關係と極東問題 嘉治隆一

本日發賣 十錢 定價 普通號 東京中央公論社

女性ホルモン
國際標準品に全く一致した結晶性「卵胞ホルモン劑」
オバホルモン
月經寡少 月經痛
月經不順 憂鬱症
頭痛 耳鳴 腰痛 下腹部 肩凝り 發汗 逆上 疲勞 四肢冷感 視力減退
オバホルモンは、女性特有の生理機能を發現せしめる卵胞ホルモン製劑なり。本劑は卵巢機能を活發ならしめ、月經を調整し血色を良好及び赤血球數を增加し體重を增加し、各種代謝を旺盛ならしめ、下記諸症に著しく效果を發揮せらるゝ。
乳汁の分泌にも賞用せらる
發賣元 武田長兵衛商店 大阪市東區道修町
本店 京都出張所 京都市中京區壬生
支店 小西新兵衛商店 東京日本橋區通一丁目
出張所 帝國血清療法研究所 兵庫大阪縣
36—366(O)

新ダッヂ
自動車用合樂・制動・用氣クラッチ
店理代總臺
商口橋 株式會社
東京本郵便局北方
電話 ㊀㊀㊀㊀番

二十數年間一貫せるダッヂの傳統的信賴性は今や全世界に絕讚の渦を卷き起し此渦は忽ち販賣數に反映して居ります
即ち最近三ケ年に於けるダッヂの販賣增加率は
昭和八年は七年の約二・五倍
昭和九年は七年の約三・三倍
昭和十年は七年の約六・五倍
此の加速度的な增加率はダッヂの性能品質は勿論御値段に於ても眞に申分のない車である事を立證するものであります

●頭腦過勞者の必携藥！
ノーシン●

Marusen
日本のインキを代表する
アテナインキ
進力極積
書いたものに水を滴しても擴らない。
ペンからスラスラと流れ出る。
貯藏されるほど品質が良くなる。
販の證明は洗濯のない證左。
アテナは國產
インキの發展
力進の金證
丸善インキ
丸善スタンプインキ
丸善ナニワクインキ
丸善製圖用インキ
ATHENA INK
・最寄の文具店でおすゝめ下さい・
Marusen
日本
陸用發動機
株式會社
三菱發動機株式會社
東京都港區芝浦四丁目

癒りにくい くさや おできに……
本劑に强力殺菌作用ありて惡性の膿汁を驅逐したる後新生良好小分芽細胞を發生し治癒・收斂等の效果により速に肌や綺麗になります
SUGANO
製造元 菅野商店
東京市日本橋區通一丁目

シッカロールパスター

公告

公衆衛生上必要ノ爲メ左記ノ區域ニ於テ昭和十一年度ニ於ケル犬ノ狂犬病豫防注射ヲ施行スルニ付飼犬ニ對シ注射ヲ受ケシムル樣左記ノ通リ期日ヲ定メ

貴族院の動向
貴革運動と其の動向
時の流れに抗し得るや否や

一

貴族院改革問題に関する運動は、既に数年の昔より、貴族院の内部の覚醒ある人々によって唱えられ、或いは院外の有識者の間に、或いは院内の覚醒ある人々の間に

臺灣日日新報　第一萬二千九百五十八號　昭和十一年四月二十五日　（第三種郵便物認可）

南洋瞥見（一）

ヤップ島土地問題の眞相

須田商工課長談

【東京電】南洋廳の須田商工課長は本年一月初旬から十二月にかけ南洋廳を主とする調査の爲め、ヤップ島へ出張したので二十五日午後一時から鐵道省内に於て南洋事情に關する講演を行つたがその概要左の如し、（編輯局）

ヤップ、メレヨン、ヤルート、スコートル、新嘉坡へ

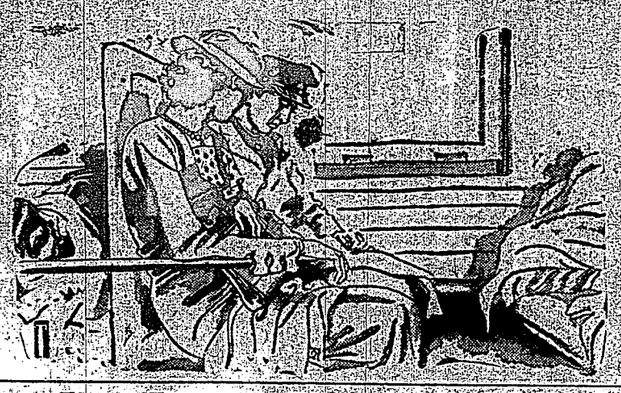
ヤップ、メレヨン、ヤルート、スコートル、新嘉坡へ

ヤップ島の土地問題は本島人と邦人との關係に於て重要なる問題であるが、先づ本島人の土地觀念を述べて見ると、彼等は土地に對する觀念が非常に强く、土地は彼等の生命であると云つても過言ではない、從つて土地の賣買力も相當なものと思はねばならぬ、ヤップは南洋廳の所在地であり、此處の在留邦人は殖民を目的として來住する者が多いが、ヤップに於ける邦人商店の殆んどは本島人の土地を借受けて營業をして居るのである、ヤップに於ける邦人の土地所有權は僅かに一萬五千坪内外に過ぎない、從つて邦人は土地を借受けるに當つて非常な困難を感じて居る、本島人は土地を貸すに當つては永久的に貸すと云ふ觀念が强く、一時的に貸すと云ふ觀念は殆んどない、從つて邦人が土地を借受けるに當つては、本島人の土地觀念を充分に理解して交渉しなければ容易に借受けることは出來ない、又借受けた後と雖も本島人の土地觀念を充分に理解して取扱はないと種々の紛擾を惹起する、本島人の土地觀念は前述の如く非常に强いが、一面に於て彼等は土地を利用する觀念が非常に乏しい、從つて土地を利用して利益を擧げると云ふ觀念は殆んどない、從つて邦人が土地を借受けて利益を擧げて居るのを見ると、自分の土地を取上げられるのではないかと云ふ觀念を抱くのである、從つて邦人が土地を借受けるに當つては、本島人の土地觀念を充分に理解して交渉しなければ容易に借受けることは出來ない

街に散る花 (128)

竹田敏彦作　寺本忠雄畫

(八・〇〇)天氣豫報(東京)　(八・二〇)天氣豫報(東北)　(八・三〇)ラヂオ體操(東京)　(八・四〇)ラヂオ體操(東北)　(九・〇〇)時報　(九・〇二)婦人の時間(東京)　(九・二〇)婦人の時間(東北)　(九・三〇)女子商業學校講座(代數)　(九・五〇)料理の講習(東京)　(一〇・〇〇)午前の部　(一〇・〇二)婦人の時間(東北)　(一〇・二〇)主婦の時間(東京)　(一〇・四〇)主婦の時間(東北)　(一〇・五〇)午前の部(東京)　(一〇・五五)午前の部(東北)　(一一・〇〇)時報　(一一・〇二)婦人の時間(東京)　(一一・二〇)婦人の時間(東北)　(一一・三〇)午前の部(東京)　(一一・三五)午前の部(東北)　(一一・四〇)午前の部(東京)　(一一・四五)午前の部(東北)　(一一・五〇)午前の部(東京)　(一一・五五)午前の部(東北)　(一二・〇〇)時報　(一二・〇二)婦人の時間(東京)　(一二・二〇)婦人の時間(東北)　(一二・三〇)午前の部(東京)　(一二・三五)午前の部(東北)　(一二・四〇)午前の部(東京)　(一二・四五)午前の部(東北)　(一二・五〇)午前の部(東京)　(一二・五五)カレンダー・ビックス(東京)



夜間の部

(六・〇〇)子供の時間(東京)　(六・〇二)子供の時間(東北)　(六・二〇)子供の時間(東京)　(六・三〇)子供の時間(東北)　(六・四〇)ラヂオ體操(東京)　(六・四五)ラヂオ體操(東北)　(六・五〇)ラヂオ體操(東京)　(六・五五)ラヂオ體操(東北)　(七・〇〇)ニュース　(七・一〇)野球中繼(東京)　(七・二〇)野球中繼(東北)　(七・三〇)野球中繼(東京)　(七・四〇)野球中繼(東北)　(七・五〇)野球中繼(東京)　(七・五五)野球中繼(東北)　(八・〇〇)ニュース　(八・一〇)野球中繼(東京)　(八・二〇)野球中繼(東北)　(八・三〇)野球中繼(東京)　(八・四〇)野球中繼(東北)　(八・五〇)野球中繼(東京)　(八・五五)野球中繼(東北)　(九・〇〇)ニュース　(九・一〇)野球中繼(東京)　(九・二〇)野球中繼(東北)　(九・三〇)野球中繼(東京)　(九・四〇)野球中繼(東北)　(九・五〇)野球中繼(東京)　(九・五五)野球中繼(東北)　(一〇・〇〇)ニュース　(一〇・一〇)野球中繼(東京)　(一〇・二〇)野球中繼(東北)　(一〇・三〇)野球中繼(東京)　(一〇・四〇)野球中繼(東北)　(一〇・五〇)野球中繼(東京)　(一〇・五五)野球中繼(東北)　(一一・〇〇)ニュース　(一一・一〇)野球中繼(東京)　(一一・二〇)野球中繼(東北)　(一一・三〇)野球中繼(東京)　(一一・四〇)野球中繼(東北)　(一一・五〇)野球中繼(東京)　(一一・五五)野球中繼(東北)　(一二・〇〇)ニュース　(一二・一〇)野球中繼(東京)　(一二・二〇)野球中繼(東北)　(一二・三〇)野球中繼(東京)　(一二・四〇)野球中繼(東北)　(一二・五〇)野球中繼(東京)　(一二・五五)野球中繼(東北)

午後の部

(一・〇〇)正午の時報　(一・〇二)實業通報(東京)　(一・二〇)實業通報(東北)　(一・三〇)ニュース　(一・四〇)放送の時間(東京)　(一・四二)放送の時間(東北)　(一・四五)野球中繼(東京)　(一・五五)野球中繼(東北)　(二・〇〇)ニュース　(二・一〇)野球中繼(東京)　(二・二〇)野球中繼(東北)　(二・三〇)野球中繼(東京)　(二・四〇)野球中繼(東北)　(二・五〇)野球中繼(東京)　(二・五五)野球中繼(東北)　(三・〇〇)ニュース　(三・一〇)野球中繼(東京)　(三・二〇)野球中繼(東北)　(三・三〇)野球中繼(東京)　(三・四〇)野球中繼(東北)　(三・五〇)野球中繼(東京)　(三・五五)野球中繼(東北)　(四・〇〇)ニュース　(四・一〇)野球中繼(東京)　(四・二〇)野球中繼(東北)　(四・三〇)野球中繼(東京)　(四・四〇)野球中繼(東北)　(四・五〇)野球中繼(東京)　(四・五五)野球中繼(東北)　(五・〇〇)ニュース　(五・一〇)野球中繼(東京)　(五・二〇)野球中繼(東北)　(五・三〇)野球中繼(東京)　(五・四〇)野球中繼(東北)　(五・五〇)野球中繼(東京)　(五・五五)野球中繼(東北)　(六・〇〇)ニュース　(六・一〇)野球中繼(東京)　(六・二〇)野球中繼(東北)　(六・三〇)野球中繼(東京)　(六・四〇)野球中繼(東北)　(六・五〇)野球中繼(東京)　(六・五五)野球中繼(東北)　(七・〇〇)ニュース　(七・一〇)野球中繼(東京)　(七・二〇)野球中繼(東北)　(七・三〇)野球中繼(東京)　(七・四〇)野球中繼(東北)　(七・五〇)野球中繼(東京)　(七・五五)野球中繼(東北)　(八・〇〇)ニュース　(八・一〇)野球中繼(東京)　(八・二〇)野球中繼(東北)　(八・三〇)野球中繼(東京)　(八・四〇)野球中繼(東北)　(八・五〇)野球中繼(東京)　(八・五五)野球中繼(東北)　(九・〇〇)ニュース　(九・一〇)野球中繼(東京)　(九・二〇)野球中繼(東北)　(九・三〇)野球中繼(東京)　(九・四〇)野球中繼(東北)　(九・五〇)野球中繼(東京)　(九・五五)野球中繼(東北)　(一〇・〇〇)ニュース　(一〇・一〇)野球中繼(東京)　(一〇・二〇)野球中繼(東北)　(一〇・三〇)野球中繼(東京)　(一〇・四〇)野球中繼(東北)　(一〇・五〇)野球中繼(東京)　(一〇・五五)野球中繼(東北)　(一一・〇〇)ニュース　(一一・一〇)野球中繼(東京)　(一一・二〇)野球中繼(東北)　(一一・三〇)野球中繼(東京)　(一一・四〇)野球中繼(東北)　(一一・五〇)野球中繼(東京)　(一一・五五)野球中繼(東北)　(一二・〇〇)ニュース　(一二・一〇)野球中繼(東京)　(一二・二〇)野球中繼(東北)　(一二・三〇)野球中繼(東京)　(一二・四〇)野球中繼(東北)　(一二・五〇)野球中繼(東京)　(一二・五五)野球中繼(東北)

午前の部

(六・〇〇)天氣豫報(東京)　(六・〇二)天氣豫報(東北)　(六・三〇)ラヂオ體操(東京)　(六・四〇)ラヂオ體操(東北)　(七・〇〇)時報　(七・〇二)婦人の時間(東京)　(七・二〇)婦人の時間(東北)　(七・三〇)女子商業學校講座(代數)　(七・五〇)料理の講習(東京)　(八・〇〇)天氣豫報(東京)　(八・二〇)天氣豫報(東北)　(八・三〇)ラヂオ體操(東京)　(八・四〇)ラヂオ體操(東北)　(九・〇〇)時報　(九・〇二)婦人の時間(東京)　(九・二〇)婦人の時間(東北)　(九・三〇)女子商業學校講座(代數)　(九・五〇)料理の講習(東京)　(一〇・〇〇)午前の部　(一〇・〇二)婦人の時間(東北)　(一〇・二〇)主婦の時間(東京)　(一〇・四〇)主婦の時間(東北)　(一〇・五〇)午前の部(東京)　(一〇・五五)午前の部(東北)　(一一・〇〇)時報　(一一・〇二)婦人の時間(東京)　(一一・二〇)婦人の時間(東北)　(一一・三〇)午前の部(東京)　(一一・三五)午前の部(東北)　(一一・四〇)午前の部(東京)　(一一・四五)午前の部(東北)　(一一・五〇)午前の部(東京)　(一一・五五)午前の部(東北)　(一二・〇〇)時報　(一二・〇二)婦人の時間(東京)　(一二・二〇)婦人の時間(東北)　(一二・三〇)午前の部(東京)　(一二・三五)午前の部(東北)　(一二・四〇)午前の部(東京)　(一二・四五)午前の部(東北)　(一二・五〇)午前の部(東京)　(一二・五五)午前の部(東北)

雜誌紹介

●北・四月號)　石油國策……(大日)　政治家の家の思ひ出(政治家)　日本の女性(文藝春秋)　ラヂオ・ニュース(日本放送協會)　ラヂオ・ニュース(日本放送協會)　ラヂオ・ニュース(日本放送協會

高雄州で州下農村の自力更生を企畫

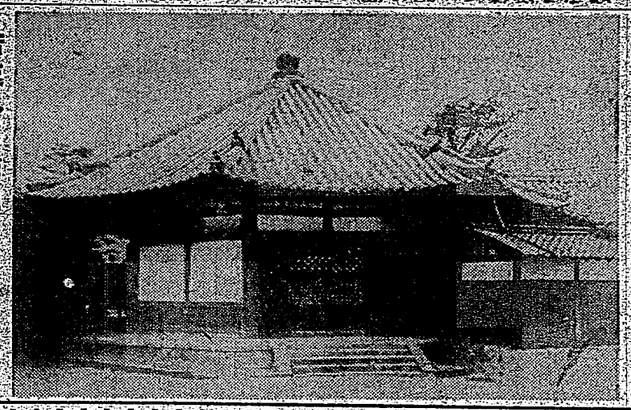
産業技手と指導員一名宛を各郡・市に配置

【高雄四日發】高雄州では内地産業指導員一名を配置する事となつた、既報の如く州下内地出身中の内地産業技手は昨年度に比して同上として非常に増加の傾向を示して居るが之等技手は州下農村の中堅人物として自力更生に関する指導奨励に最も適任者であるので之等技手を各郡市に配置して農村の指導奨励に当らしめ以て農村の自力更生を期するよう指導奨励する為め十二年度より各郡、市に高雄、屏東両市を除き一名及び高雄、屏東両市及び旭山、潮州、甲仙、六龜の四庄を除く二十九箇庄に配置する事となつた、配置部に就ては既に本月中に夫々箇庄に配置すべく目下内地出身中の内地産業技手は州下内地出身中の内地産業技手は州下内地出身中の内地産業技手は州

千古の姿に……
法隆寺は若返る

夢殿に並ぶ三建築物の大修理

文部省嘱託 建物調査員 岡 正文



若返へる西圓堂

法隆寺の大修理事業は昭和九年から着手され十年間の継続事業であるが、十一年度には既に前記十一、十二年の二ヶ年分(昭一〇、一一)を繰り上げ、十年度第十二年度(昭一〇)分を繰り上げ、新らしく繰り上げに着手する地域は東院の夢殿と相俟んで噂二しかない八角堂である。

それで今度はまたその順序を本末顛倒と切り離して新たに東院の夢殿が加へられ其後「回廊」(金堂の前に取りつけられた廻廊)の順に取掛ることに決定したのである。

——◇——

東院の夢殿は聖徳時代に大建築の一つとして数へられ、その建築様式は飛鳥朝時代の代表的建築物の一つとして有名なものである。

元来法隆寺の建築は飛鳥朝時代の百済様式が強く、従つて屋根に反りの少ない直線的な勾配が特徴であるのである。それで丸い西圓堂は奈良朝時代の建築の代表的な作品で、東院の夢殿は飛鳥時代の名建築たる東院の夢殿と相俟んで噂二しかない八角堂である。

それで今度はまたその順序を本末顛倒と切り離して新たに東院の夢殿が加へられ、其後「回廊」(金堂の前に取りつけられた廻廊)の順に取掛ることに決定したのである。

——◇——

東院の夢殿は聖徳時代に大建築の一つとして数へられ、その建築様式は飛鳥朝時代の代表的建築物の一つとして有名なものである。

元来法隆寺の建築は飛鳥朝時代の百済様式が強く、従つて屋根に反りの少ない直線的な勾配が特徴であるのである。それで丸い西圓堂は奈良朝時代の建築の代表的な作品で、東院の夢殿は飛鳥時代の名建築たる東院の夢殿と相俟んで噂二しかない八角堂である。

若返へる西圓堂

この地域は二回に分けて行はれるが、第一回は西圓堂と夢殿とを中心とした地域で、第二回は金堂を中心とした地域である。

——◇——

次に地域は二回に分けて行はれるが、第一回は西圓堂と夢殿とを中心とした地域で、第二回は金堂を中心とした地域である。

——◇——

荒天と闘ひつつ 海軍機高雄に向ふ

三機は途中基隆に立寄って 燃料を補給し南下

【高雄廿四日發】佐世保鎮守府長官小林躋造大將の差遣で、佐世保海軍航空隊の飛行艇九機が、陸軍の飛行機と共に、台湾の防衛訓練に參加すべく、廿二日午前八時半佐世保を出發したが、折柄の荒天のため、一機は途中から引返し、一機は基隆に立寄って燃料を補給し、殘る七機は、廿二日午後四時半高雄港に無事入港した。

【高雄廿四日發】今村大佐は、佐世保鎮守府長官小林躋造大將の差遣で、佐世保海軍航空隊の飛行艇九機が、陸軍の飛行機と共に、台湾の防衛訓練に參加すべく、廿二日午前八時半佐世保を出發したが、折柄の荒天のため、一機は途中から引返し、一機は基隆に立寄って燃料を補給し、殘る七機は、廿二日午後四時半高雄港に無事入港した。

【高雄廿四日發】今村大佐は、佐世保鎮守府長官小林躋造大將の差遣で、佐世保海軍航空隊の飛行艇九機が、陸軍の飛行機と共に、台湾の防衛訓練に參加すべく、廿二日午前八時半佐世保を出發したが、折柄の荒天のため、一機は途中から引返し、一機は基隆に立寄って燃料を補給し、殘る七機は、廿二日午後四時半高雄港に無事入港した。

【高雄廿四日發】今村大佐は、佐世保鎮守府長官小林躋造大將の差遣で、佐世保海軍航空隊の飛行艇九機が、陸軍の飛行機と共に、台湾の防衛訓練に參加すべく、廿二日午前八時半佐世保を出發したが、折柄の荒天のため、一機は途中から引返し、一機は基隆に立寄って燃料を補給し、殘る七機は、廿二日午後四時半高雄港に無事入港した。

基隆迄のコースは 稀有の大難航

今村大佐語る

二機は佐世保に引返し、佐世保天候回復のカムラに納つた後、佐世保を出發し、一路北上、基隆迄のコースを通つて進んだ。基隆迄の途中は、相當の風があつて、飛行艇は、ひどく動搖され、基隆に着水した時は、燃料が殆んどなくなつてゐたので、直ちに燃料を補給して、高雄に向つて直行することとなつた。

難コースを征服し 四機高雄に著く

萬歳の歓呼を浴びつつ

【高雄廿四日發】帝國海軍の飛行艇佐世保鎮守府長官の佐世保鎮守府長官小林躋造大將の差遣で、佐世保海軍航空隊の飛行艇九機が、陸軍の飛行機と共に、台湾の防衛訓練に參加すべく、廿二日午前八時半佐世保を出發したが、折柄の荒天のため、一機は途中から引返し、一機は基隆に立寄って燃料を補給し、殘る七機は、廿二日午後四時半高雄港に無事入港した。

【高雄廿四日發】今村大佐は、佐世保鎮守府長官小林躋造大將の差遣で、佐世保海軍航空隊の飛行艇九機が、陸軍の飛行機と共に、台湾の防衛訓練に參加すべく、廿二日午前八時半佐世保を出發したが、折柄の荒天のため、一機は途中から引返し、一機は基隆に立寄って燃料を補給し、殘る七機は、廿二日午後四時半高雄港に無事入港した。

【高雄廿四日發】今村大佐は、佐世保鎮守府長官小林躋造大將の差遣で、佐世保海軍航空隊の飛行艇九機が、陸軍の飛行機と共に、台湾の防衛訓練に參加すべく、廿二日午前八時半佐世保を出發したが、折柄の荒天のため、一機は途中から引返し、一機は基隆に立寄って燃料を補給し、殘る七機は、廿二日午後四時半高雄港に無事入港した。

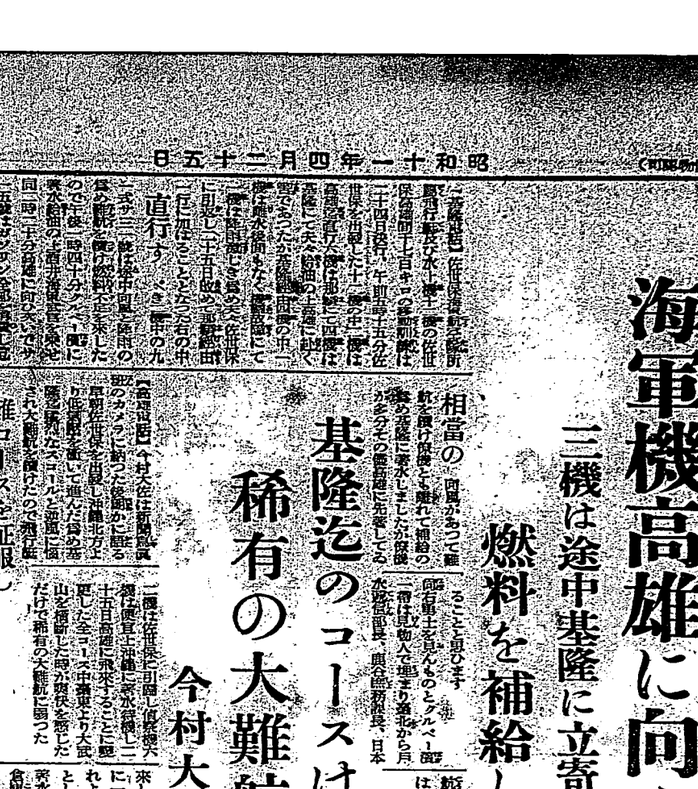
今村大佐語る

稀有の大難航

二機は佐世保に引返し、佐世保天候回復のカムラに納つた後、佐世保を出發し、一路北上、基隆迄のコースを通つて進んだ。基隆迄の途中は、相當の風があつて、飛行艇は、ひどく動搖され、基隆に着水した時は、燃料が殆んどなくなつてゐたので、直ちに燃料を補給して、高雄に向つて直行することとなつた。右の中、二機は午後一時廿分、殘る二機は午後一時四十分、それぞれ高雄に無事入港した。

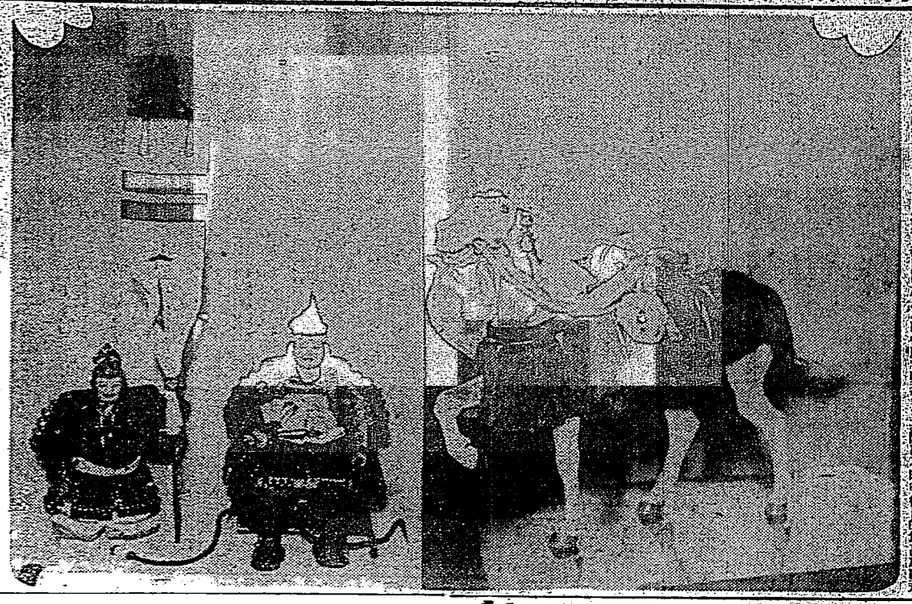
伊機一路首都アヂス・アベバへ

—ム首相爆撃部隊を激勵—



黒人帝國の首都アヂス・アベバは今北部戰線の伊軍爾來絶えず爆撃され、黒部の危きに置かれてゐる、正に意氣消沈ムソリニ黒シャツ首相の目指す所地中海の覇權も國際聯盟の制裁も何のその此の勢力に等しい（寫眞は歩武堂々二十九日リットリオ飛行場に於ける伊軍人部隊の閲兵式に臨むムソリニ首相）

義宮さまへ獻上の五月人形



相當の風があつて 燃料を補給し南下

飛行艇搭乘氏が語る

佐世保鎮守府で飛行艇九機が、陸軍の飛行機と共に、台湾の防衛訓練に參加すべく、廿二日午前八時半佐世保を出發したが、折柄の荒天のため、一機は途中から引返し、一機は基隆に立寄って燃料を補給し、殘る七機は、廿二日午後四時半高雄港に無事入港した。

基隆迄のコースは 稀有の大難航

今村大佐語る

二機は佐世保に引返し、佐世保天候回復のカムラに納つた後、佐世保を出發し、一路北上、基隆迄のコースを通つて進んだ。基隆迄の途中は、相當の風があつて、飛行艇は、ひどく動搖され、基隆に着水した時は、燃料が殆んどなくなつてゐたので、直ちに燃料を補給して、高雄に向つて直行することとなつた。右の中、二機は午後一時廿分、殘る二機は午後一時四十分、それぞれ高雄に無事入港した。

難コースを征服し 四機高雄に著く

萬歳の歓呼を浴びつつ

【高雄廿四日發】帝國海軍の飛行艇佐世保鎮守府長官小林躋造大將の差遣で、佐世保海軍航空隊の飛行艇九機が、陸軍の飛行機と共に、台湾の防衛訓練に參加すべく、廿二日午前八時半佐世保を出發したが、折柄の荒天のため、一機は途中から引返し、一機は基隆に立寄って燃料を補給し、殘る七機は、廿二日午後四時半高雄港に無事入港した。

【高雄廿四日發】今村大佐は、佐世保鎮守府長官小林躋造大將の差遣で、佐世保海軍航空隊の飛行艇九機が、陸軍の飛行機と共に、台湾の防衛訓練に參加すべく、廿二日午前八時半佐世保を出發したが、折柄の荒天のため、一機は途中から引返し、一機は基隆に立寄って燃料を補給し、殘る七機は、廿二日午後四時半高雄港に無事入港した。

【高雄廿四日發】今村大佐は、佐世保鎮守府長官小林躋造大將の差遣で、佐世保海軍航空隊の飛行艇九機が、陸軍の飛行機と共に、台湾の防衛訓練に參加すべく、廿二日午前八時半佐世保を出發したが、折柄の荒天のため、一機は途中から引返し、一機は基隆に立寄って燃料を補給し、殘る七機は、廿二日午後四時半高雄港に無事入港した。

今村大佐語る

稀有の大難航

二機は佐世保に引返し、佐世保天候回復のカムラに納つた後、佐世保を出發し、一路北上、基隆迄のコースを通つて進んだ。基隆迄の途中は、相當の風があつて、飛行艇は、ひどく動搖され、基隆に着水した時は、燃料が殆んどなくなつてゐたので、直ちに燃料を補給して、高雄に向つて直行することとなつた。右の中、二機は午後一時廿分、殘る二機は午後一時四十分、それぞれ高雄に無事入港した。

伊機一路首都アヂス・アベバへ

—ム首相爆撃部隊を激勵—

黒人帝國の首都アヂス・アベバは今北部戰線の伊軍爾來絶えず爆撃され、黒部の危きに置かれてゐる、正に意氣消沈ムソリニ黒シャツ首相の目指す所地中海の覇權も國際聯盟の制裁も何のその此の勢力に等しい（寫眞は歩武堂々二十九日リットリオ飛行場に於ける伊軍人部隊の閲兵式に臨むムソリニ首相）

義宮さまへ獻上の五月人形

伊軍が保護すれば 各國在住民は殘留

アヂス外交團會議で決定

【新京廿四日發】（電通特派員發）アヂス・アベバ外交團會議は二十二日夜、伊太利がエチオピア政府機關の移動如何に拘らずイタリー軍が各國在住民保護に當る事を公約すれば

英伊對抗激化か

エ國首都の陷落後

エ軍のゲー戰術に伊太利

【東京二十四日發】二十四日午後エチオピア鈴木代理公使より外務省への報告に依れば、イタリー軍入城の際殺るべき國民に關するアヂス

伊軍が保護すれば 各國在住民は殘留

アヂス外交團會議で決定

【新京廿四日發】（電通特派員發）アヂス・アベバ外交團會議は二十二日夜、伊太利がエチオピア政府機關の移動如何に拘らずイタリー軍が各國在住民保護に當る事を公約すれば

英伊對抗激化か

エ國首都の陷落後

エ軍のゲー戰術に伊太利

【東京二十四日發】二十四日午後エチオピア鈴木代理公使より外務省への報告に依れば、イタリー軍入城の際殺るべき國民に關するアヂス

伊軍が保護すれば 各國在住民は殘留

アヂス外交團會議で決定

【新京廿四日發】（電通特派員發）アヂス・アベバ外交團會議は二十二日夜、伊太利がエチオピア政府機關の移動如何に拘らずイタリー軍が各國在住民保護に當る事を公約すれば

英伊對抗激化か

エ國首都の陷落後

エ軍のゲー戰術に伊太利

【東京二十四日發】二十四日午後エチオピア鈴木代理公使より外務省への報告に依れば、イタリー軍入城の際殺るべき國民に關するアヂス

通ソ事件の首魁等 そのふ死刑執行

新京郊外刑場で

關東軍發表

【新京廿四日發】（電通特派員發）通ソ事件の首魁等そのふ名は、既報の如く廿四日午前十時新京郊外刑場に於て死刑を執行された。

【新京廿四日發】（電通特派員發）通ソ事件の首魁等そのふ名は、既報の如く廿四日午前十時新京郊外刑場に於て死刑を執行された。

鐵棒と竹棒とで わたり合ふ

【新竹廿四日發】新竹市内、國境の塔路上に於て二人は手尺

【新竹廿四日發】新竹市内、國境の塔路上に於て二人は手尺

おしよろ丸 基隆を出帆

【基隆廿四日發】基隆に滯留中の國籍不明の遭難船おしよろ丸は、修理も終つたので、廿四日午前八時半から、同船所有者代理人より、同船を引渡され、同船は、午後一時、基隆を出帆した。

【基隆廿四日發】基隆に滯留中の國籍不明の遭難船おしよろ丸は、修理も終つたので、廿四日午前八時半から、同船所有者代理人より、同船を引渡され、同船は、午後一時、基隆を出帆した。

米穀移出商組合總會で 決議

米老兵會長ら 昨日横濱に著く

ステートメント發表

【横濱廿四日發】昨年九月渡米した竹下大將一行の歸朝代表に對する答禮として米國老兵會長ゼームス・ザント氏一行が二十四日午前六時横濱入港のプレンデント・ウヲアーソン號で來朝した、一行は會長ゼームス・ザント氏以下八名で、鈴木貞一氏會長を始め歸還の竹下大將、二宮中將等と懇談會を開き、午後一時廿五分東京驛着入京、五、ルニューグランドに投宿する筈、午後一時廿五分東京驛着入京、五、ルニューグランドに投宿する筈

【横濱廿四日發】昨年九月渡米した竹下大將一行の歸朝代表に對する答禮として米國老兵會長ゼームス・ザント氏一行が二十四日午前六時横濱入港のプレンデント・ウヲアーソン號で來朝した、一行は會長ゼームス・ザント氏以下八名で、鈴木貞一氏會長を始め歸還の竹下大將、二宮中將等と懇談會を開き、午後一時廿五分東京驛着入京、五、ルニューグランドに投宿する筈

世界平和のため 協力したい

ザント會長語る

月十六日横濱着の龍田丸で歸朝した竹下大將一行の歸朝代表に對する答禮として米國老兵會長ゼームス・ザント氏一行が二十四日午前六時横濱入港のプレンデント・ウヲアーソン號で來朝した、一行は會長ゼームス・ザント氏以下八名で、鈴木貞一氏會長を始め歸還の竹下大將、二宮中將等と懇談會を開き、午後一時廿五分東京驛着入京、五、ルニューグランドに投宿する筈

百五十圓を纏み 百圓は殘す

ガラス屋へ

明日の日曜に快調なこの番組で……グレタガルボ一年ぶりの巨大作品日曜版に登場 彩られし女性 ロスチャイルド 新日本活動

今日の天氣

今日北地方　北西の風
今北地方　北の風
今日の最高氣温　八度
今日の最低氣温　一度
（中央氣象臺調）

少作人を斬る

高野邸土俵開き

【東京二十四日發】高野邸土俵開きは、二十三日午後一時から、東京高野邸庭内に於て、高野邸土俵開きは、二十三日午後一時から、東京高野邸庭内に於て、

同盟休校を決行し 抗日決戰を叫ぶ

天津の中等以上十二校男女生徒

【天津二十四日發電通】二十三日街頭デモを敢行して公安局と衝突中である、當局が鎮壓せる旨は突如同盟休校を決行し二十四日は一、防共第一線を固守する

【天津二十四日發電通】二十三日街頭デモを敢行して公安局と衝突中である、當局が鎮壓せる旨は突如同盟休校を決行し二十四日は一、防共第一線を固守する

期末割戻に闘する 船會社の 絶對不承認を決議

【東京二十四日發電通】二十三日午後五時から東京郵船會館に於て開催した、組合員（二十）名中委任狀（二十一）名出席、（二十二）名の多數を以て、左の如く決議した。

【東京二十四日發電通】二十三日午後五時から東京郵船會館に於て開催した、組合員（二十）名中委任狀（二十一）名出席、（二十二）名の多數を以て、左の如く決議した。

帝院再改組の聲 全畫壇に再燃

反展と新帝展

官展の面目にとらはれず 平生文相考慮せん

【東京二十四日發】國展問題に關し、平生文相は、二十四日午後二時から、文部省に於て、新聞記者團と會見、左の如く語つた。

【東京二十四日發】國展問題に關し、平生文相は、二十四日午後二時から、文部省に於て、新聞記者團と會見、左の如く語つた。

白衣の兵士慰問に 滿洲へ旅立つ

五九郎、勝太郎 賑やかな顔觸れ揃ふ

【東京二十四日發電通】阿呆も祭には、と言ふ譯ではないが、五九郎小父さんと、一座の顔觸れ揃ふ、勝太郎さんが、

【東京二十四日發電通】阿呆も祭には、と言ふ譯ではないが、五九郎小父さんと、一座の顔觸れ揃ふ、勝太郎さんが、

血と肉を增す滋強飲料 スピーゼ

社田工業株式會社

明日の日曜に快調なこの番組で……

グレタガルボ一年ぶりの巨大作品日曜版に登場 彩られし女性 ロスチャイルド 新日本活動

外務陸海軍三相會議

爲閣內常設正式決定
必要時廣田首相亦參加

東京二十四日發。有田外相。自前與廣田首相協議之際。決定外務。陸海軍三相間。每週一回。定期的三相會議常設。近來諮之寺內。永野兩相。因得其同意。故有田外相。于二十四日閣議席上。報告關外交國防案件。今後與事務當局間之連絡。相竝于外務陸軍海軍三相間。既連絡會議機關。應其事隨時三相協議。相互諒解。對外工作之遂行。期萬全。右會議與寺內。永野兩相。亦經磋商結果。決定每週金曜之閣議後。屆留于首相官邸。限無特別事故外。開定期的會談。而應必要。廣田首相亦臨參加。

廣田首相及寺內。永野兩相。亦逃同樣趣旨。正式求各閣僚承。對此爲場合。相竪全閣僚。對有田外相之提唱。各表心表贊意。于是外務陸海軍三相會議。格設于閣內。已見正式決定。

北洋漁業權所關
開官民協議會

東京二十四日電。北洋漁業開始期前。就我漁業保護。緊急及紛爭豫防等問題。外務省。于二十四日午後二時半。于省內開官民協議會。外務省。東鄉歐亞局長。加瀨第一課長。農林省。原水產局長。同課長保科大佐。海軍省。軍務局第一課長。船越大佐。民間之委者參集。外務省一邊以代表者參集。懇談水組合。歷江船組合等。北洋漁業權問題。乃依波殊馬十條約獲得之貴重權益。政府雖以貫力。亦決意保護漁業權。而日獸關係惡化之際。爲力防紛爭發生。如領海侵犯其他條約違反行爲。極力回避。以之喚起當業者之注意。並就各社之配船狀態。海軍一邊之警備方法等。種々磋商。

廿四日特別議會
提出法案九件

東京二十四日發。二十四日閣議。正式決定之特別議會提出法案。左記九件。

一、東北振興電力株式會社法案。一、東北興業株式會社法案。一、米穀自治管理法案。一、罹祸處理統制法案。一、農村負債整理組合法改正法律案。一、鐵道版設法中改正法律案。一、土地貸借價格改訂法案。一國稅徵收法中改正法律案。一、大正十二年法律第五十二號。關徵士試補設置所關件中改正法律案。又本議會。因會期短縮。除緊急不得已外。決定延于通常議會。經二十四日閣議議定。

拓務省設置參與
曲關係敕任級選出

東京二十四日也。拓務省。爲新置參與之官制改正案。業于二十四日閣議決定。而其趣旨。以海外移植民拓殖事業。因歷年時局。極爲重要之國策。故由歷海軍外務。大藏。商工各關係知任級。選出數名爲參與。而在拓務局內。以當外部並與關係方面事務協議。其協贊當面計上自動車費用。十八百圓。

駐埃公使
谷參事官

東京二十四日電。松永前此內閣二段官會議。所決定之官相議。會開會勞頭。現在審生課準備中。而去藤沼書記官長。報告前部落。調查擴疾浸潤狀況。

高雄州防瘧
臨時採血
調查蔓延狀況

高雄州擴疾。擴蔓來。從來有特定地域十五處。設置防遏事務所。二面努力于部落改善。一面掃蕩擴疾而本十一年度。亦計上新規事業費五千圓。務不使一定區域。即對全州下各部落。調查擴疾浸潤狀況。現在審生課準備中。而去

福建省採徵兵制度
現著々準備一切
按來年中使之實現

厦門特置員警。爲建設航空。及壯丁訓練。以充實國防之福建省。今回計畫實施徵兵制度。最遲者。按來年中實現。對此有諭者聞。頗有論教育尚未普及。徵兵制之施行能否成效。務爲最問。但廣西省。已採行該部施頗見良績。

定例閣議

東京二十四日電。二十四日定例閣議。午前十時十五分。開于首相官邸。廣田首相。以下全閣僚出席。先由有川外相。如別項將三相會議常設件說明。永田拓相。關登記偽滿大使館參事官。正式決定如左。

大使館參事官　從四位　勳三等　谷　正之

任特命全權公使（一等）

定例閣議

東京二十四日電。二十四日定例閣議。午前十時十五分。開于首相官邸。廣田首相。以下全閣僚出席。先由有川外相。如別項將三相會議常設件說明。永田拓相。關登記偽滿大使館參事官。正式決定如左。

大使館參事官　從四位　勳三等　谷　正之

任特命全權公使（一等）

福州一帶防空演習
按來五月下旬實施
總經費二萬元

福州特區員來信。稱福建二十四日。先對岡山郡。實施敵州有四十四部落。人員十萬九千七百五十四名。故衛生課員。巡查各。借川飛行機數臺。對浸潤程度調其結果。擬再設置防遏事務所。以期撲滅之也。

樂生院患者
逃歸新竹

新竹市西門町一丁目人林慶堂。年二十二。因罹類病。去三月二十二日。受一般收容于臺北州新莊樂生院去二十三日午後。乘隙脫出。由臺北驛乘車。午後九時四十分。歸抵新竹驛。在該驛構內。被新竹署徐巡查發見捕住。隨即送還北。而其所乘列車。即大爲滑稽云。

竹州自動車會
通常總會
表彰勤續者

新竹州自動車協會。去二十三日午後二時半。于市公會堂。開第一次通常總會。會員二百九十三名中。出席者五十二名。定刻理事村上警部補。逃開會。次報告協會概況。副會長在該驛構內。被新竹署徐巡查發見捕住。隨即送還北。而其所乘列車。即大爲滑稽云。

彰化市議
訂來廿六日
視察水越臺等

彰化市當局。關于八卦山開發。目下積極的計畫中。茲訂來二十六日。日曜日。由小山市尹。柴山助役。及各課長等。東道。僧市議員。分乘自動車數臺。將舊水溪地。到柴坑子部落再徒步至水越壁。視察該地一帶。歸途休憩于溫泉山道改修。水越臺夜宿施設。及植林。又前日在市會否決溫泉福客寓。新築計畫。以今次視察。料想可略得實現云。

福岡柔劍大會
臺灣團遠征

臺灣總督府警察團。與福岡縣警察團。對抗柔劍道大會。訂來月一日。開于福岡市。是以臺灣警察軍。代表選士。桑道寺浦。劍道渡邊兩主將。暨選士三十二名。於二十五日朝。由臺北首途遠征。先是去二十四日午前八時。一行由團長森田警務課長引率。先參拜臺灣神社。次到本社敘禮。

倒斃空屋
原因病腦梅毒

既報臺南市安平六一番地李再成。去十九日。倒斃新豐郡永康庄鹽行之空地。被該地警官以行旅死亡埋葬。

基隆發覺金塊密輸出
金額約百五十萬圓
數名受查究共犯者不少

歷止說。此全然事實無根。拓務省改革官制。設參與。而本十一年度。亦計上新規事業費五千圓。務不使一定區域。即對全州下各部落。調查擴疾浸潤狀況。現在審生課準備中。而去

高雄州防瘧
臨時採血
調查蔓延狀況

高雄州擴疾。擴蔓來。從來有特定地域十五處。設置防遏事務所。二面努力于部落改善。一面掃蕩擴疾而本十一年度。亦計上新規事業費五千圓。務不使一定區域。即對全州下各部落。調查擴疾浸潤狀況。現在審生課準備中。而去

吉貝島馬公間連絡
架設最初無線電話
裨益島民及漁船不鮮

去澎湖島北方六浬島。有盛藏海苔。于臨說。謂中國吉貝島。現爲北島漁業之人不認識。已與日本戰爭。今再乘敵國之船。甚有關于中國面等。爲是一行乃罷乘艦田丸。乘二十一日德國船出發。順排日氣勢。漸見緩和之今日。乘邦船者亦漸知氏外二十一名。各投與賞狀賞品。高原警務部長訓示事件。恐形勢或再逆轉。邦醫。希總領事當局。講適宜對案云。

新營獸肉組
通常總會

新營郡獸肉營業組合通常總會。去二十三日上午十時。開于郡公會堂。野生警察課長。小野內務主任各所轄取締近倉。時組合員列席。開會詞後。所議前年度決算報告。及來年度豫算編成。即書記。三宅庶務主任指揮。赴各方面大活動。

福建省採徵兵制度
現著々準備一切
按來年中使之實現

厦門特置員警。爲建設航空。及壯丁訓練。以充實國防之福建省。今回計畫實施徵兵制度。最遲者。按來年中實現。對此有諭者聞。頗有論教育尚未普及。徵兵制之施行能否成效。務爲最問。但廣西省。已採行該部施頗見良績。

新營獸肉組
通常總會

新營郡獸肉營業組合通常總會。去二十三日上午十時。開于郡公會堂。野生警察課長。小野內務主任各所轄取締近倉。時組合員列席。開會詞後。所議前年度決算報告。及來年度豫算編成。即書記。三宅庶務主任指揮。赴各方面大活動。

定期總會
及表彰授與
必要時廣田首相亦參加

東京二十四日發。有田外相。自前與廣田首相協議之際。決定外務。陸海軍三相間。每週一回。定期的三相會議常設。近來諮之寺內。永野兩相。因得其同意。故有田外相。于二十四日閣議席上。報告關外交國防案件。今後與事務當局間之連絡。相竝于外務陸軍海軍三相間。既連絡會議機關。應其事隨時三相協議。相互諒解。對外工作之遂行。期萬全。右會議與寺內。永野兩相。亦經磋商結果。決定每週金曜之閣議後。屆留于首相官邸。限無特別事故外。開定期的會談。而應必要。廣田首相亦臨參加。

廣田首相及寺內。永野兩相。亦逃同樣趣旨。正式求各閣僚承。對此爲場合。相竪全閣僚。對有田外相之提唱。各表心表贊意。于是外務陸海軍三相會議。格設于閣內。已見正式決定。

臺中干城町
鋪裝工事
市民希望就速

臺中市干城町及菜町路鋪裝工事。投下二萬圓。自本年二月下旬興工。然兩町路面掘起。不能交通。隊如干城町路。在臺中市與鈴蘭通。同病交通頻繁出。收拾于臺北州新莊樂生院去二十三日午後。乘隙脫出。臺北驛乘車。午後九時四十分。歸抵新竹驛。在該驛構內。被新竹署徐巡查發見捕住。隨即送還北。而其所乘列車。即大爲滑稽云。

官制中改正

東京二十四日電。二十四日閣議決定左件。

一、拓務省官制中改正件。

後零時五分散會。

官制中改正

東京二十四日電。二十四日閣議決定左件。

一、拓務省官制中改正件。

後零時五分散會。

板橋小賣人組
定期總會
及表彰授與

海山郡板橋酒類煙草食鹽小賣人組合會。第二回定期總會。去二十三日午前十時。開於公會堂。臨監官。有岡崎支局長。八木書記。村井副聯合會長。來賓淀川街長。文山小賣人組合長。其他多數列席。首由副組合長林連藉氏。致開會辭。組合長林連德氏。報告昭和十年度事業並收支決算。及審議昭和十一年度事業計畫並收支豫算案。概照原案可決。次協議事項如左。

一、組合員貯金會設立對小賣人一個年三千圓以上買受者每月納入金二圓三千圓以下者。每月納入金一圓。若有純益金。每年配當。將此款以低利。融通於小賣人之小賣人。循遇不測之

彰化市議
訂來廿六日
視察水越臺等

彰化市當局。關于八卦山開發。目下積極的計畫中。茲訂來二十六日。日曜日。由小山市尹。柴山助役。及各課長等。東道。僧市議員。分乘自動車數臺。將舊水溪地。到柴坑子部落再徒步至水越壁。視察該地一帶。歸途休憩于溫泉山道改修。水越臺夜宿施設。及植林。又前日在市會否決溫泉福客寓。新築計畫。以今次視察。料想可略得實現云。

福岡柔劍大會
臺灣團遠征

臺灣總督府警察團。與福岡縣警察團。對抗柔劍道大會。訂來月一日。開于福岡市。是以臺灣警察軍。代表選士。桑道寺浦。劍道渡邊兩主將。暨選士三十二名。於二十五日朝。由臺北首途遠征。先是去二十四日午前八時。一行由團長森田警務課長引率。先參拜臺灣神社。次到本社敘禮。

倒斃空屋
原因病腦梅毒

既報臺南市安平六一番地李再成。去十九日。倒斃。

拓務省設置參與
曲關係敕任級選出

東京二十四日也。拓務省。爲新置參與之官制改正案。業于二十四日閣議決定。而其趣旨。以海外移植民拓殖事業。因歷年時局。極爲重要之國策。故由歷海軍外務。大藏。商工各關係知任級。選出數名爲參與。而在拓務局內。以當外部並與關係方面事務協議。其協贊當面計上自動車費用。十八百圓。

駐埃公使
谷參事官

東京二十四日電。松永前此內閣二段官會議。所決定之官相議。會開會勞頭。現在審生課準備中。而去藤沼書記官長。報告前部落。調查擴疾浸潤狀況。

福州一帶防空演習
按來五月下旬實施
總經費二萬元

福州特區員來信。稱福建二十四日。先對岡山郡。實施敵州有四十四部落。人員十萬九千七百五十四名。故衛生課員。巡查各。借川飛行機數臺。對浸潤程度調其結果。擬再設置防遏事務所。以期撲滅之也。

樂生院患者
逃歸新竹

新竹市西門町一丁目人林慶堂。年二十二。因罹類病。去三月二十二日。受一般收容于臺北州新莊樂生院去二十三日午後。乘隙脫出。由臺北驛乘車。午後九時四十分。歸抵新竹驛。在該驛構內。被新竹署徐巡查發見捕住。隨即送還北。而其所乘列車。即大爲滑稽云。

竹州自動車會
通常總會
表彰勤續者

新竹州自動車協會。去二十三日午後二時半。于市公會堂。開第一次通常總會。會員二百九十三名中。出席者五十二名。定刻理事村上警部補。逃開會。次報告協會概況。副會長在該驛構內。被新竹署徐巡查發見捕住。隨即送還北。而其所乘列車。即大爲滑稽云。

北洋漁業權所關
開官民協議會

東京二十四日電。北洋漁業開始期前。就我漁業保護。緊急及紛爭豫防等問題。外務省。于二十四日午後二時半。于省內開官民協議會。外務省。東鄉歐亞局長。加瀨第一課長。農林省。原水產局長。同課長保科大佐。海軍省。軍務局第一課長。船越大佐。民間之委者參集。外務省一邊以代表者參集。懇談水組合。歷江船組合等。北洋漁業權問題。乃依波殊馬十條約獲得之貴重權益。政府雖以貫力。亦決意保護漁業權。而日獸關係惡化之際。爲力防紛爭發生。如領海侵犯其他條約違反行爲。極力回避。以之喚起當業者之注意。並就各社之配船狀態。海軍一邊之警備方法等。種々磋商。

廿四日特別議會
提出法案九件

東京二十四日發。二十四日閣議。正式決定之特別議會提出法案。左記九件。

一、東北振興電力株式會社法案。一、東北興業株式會社法案。一、米穀自治管理法案。一、罹祸處理統制法案。一、農村負債整理組合法改正法律案。一、鐵道版設法中改正法律案。一、土地貸借價格改訂法案。一國稅徵收法中改正法律案。一、大正十二年法律第五十二號。關徵士試補設置所關件中改正法律案。又本議會。因會期短縮。除緊急不得已外。決定延于通常議會。經二十四日閣議議定。

拓務省設置參與
曲關係敕任級選出

東京二十四日也。拓務省。爲新置參與之官制改正案。業于二十四日閣議決定。而其趣旨。以海外移植民拓殖事業。因歷年時局。極爲重要之國策。故由歷海軍外務。大藏。商工各關係知任級。選出數名爲參與。而在拓務局內。以當外部並與關係方面事務協議。其協贊當面計上自動車費用。十八百圓。

駐埃公使
谷參事官

東京二十四日電。松永前此內閣二段官會議。所決定之官相議。會開會勞頭。現在審生課準備中。而去藤沼書記官長。報告前部落。調查擴疾浸潤狀況。

高雄市廳舍新築
敷地問題圓滿解決
經得土地所有者讓步

高雄市廳舍新築問題。自車二二號。由運轉手高波司機。駛至臺東郵便局官前。突由機械發火。燃及揮發油。車體全歸灰燼。運轉手機敏脫走。因得無事云。

高雄市廳舍新築
敷地問題圓滿解決
經得土地所有者讓步

高雄市廳舍新築問題。自前市尹小林氏在任中。于高雄驛畔。選定敷地。其工費自昭和九年度以後。計上于各年度豫算。然因未易實現。市民間要望急速實施。本年二月。第二回市會。亦具反映。議員質問續出。然現市尹松尾氏以下關係職員等。經與各方面折衝。敷地問題。已見解決曙光。總敷地坪數六千坪中。四千坪已得軍部諒解。決定將陸軍用地讓受。其餘二千坪所有者黃星氏。當初一坪非四十圓以下。絕對不讓與。今因際度改變。至去二十日。每坪以二十五圓價格讓與。因得諒解。乃于市尹公室。由工藤署長立會之下。已告圓滿解決。問題至是。方副市民待望云

旅館竊犯送檢

既報臺南市永樂町人張老資。年二十六。數年間在島內各旅館行竊。前月二十七日。被中壯警察課逮捕。取調之結果。于去十一日午後十時頃。招陳文良等到中湖沙崙方面開賭。待其利用電氣暗具。即將其賭具等取。訊欲訴之派出所。陳駭。請提供百八十圓爲酒資。事入兩刑事之耳。目下繼續取調中云。

自動車全燒
司機者無恙

去二十三日午前九時半頃。臺東自動車會社所有自動車二二號。由運轉手高波司機。駛至臺東郵便局官前。突由機械發火。燃及揮發油。車體全歸灰燼。運轉手機敏脫走。因得無事云。

今期製糖糖分低下
合得一千五百萬擔
比昨秋豫想減百餘萬擔

日本糖業聯合會臺灣支部。八萬餘擔。糖分一成二分。調查。新式製糖九社三月九厘强。減於前年同期六厘三毛。惟此二月間分。則高二厘五毛。蔗入三月

今期製糖糖分低下
合得一千五百萬擔
比昨秋豫想減百餘萬擔

日本糖業聯合會臺灣支部。八萬餘擔。糖分一成二分。調查。新式製糖九社三月九厘强。減於前年同期六厘三毛。惟此二月間分。則高二厘五毛。蔗入三月上旬。霖雨霽晴。其後冷氣相續。糖分上昇。二月以來。多有作最高記錄之工場。又昨年十一月製糖開始以來。累計製糖實績。一千百十九萬擔。平均糖分一成二分六厘。低於前期四厘九毛。即比前回減少四十二萬二千擔。北昨秋第二回豫想。減少百二十八萬擔。豫想額三百八十六萬擔。最後合計當有一千五百萬擔也。

電氣賭具
詐騙百餘圓

北港郡秋業黃兩刑事。自數日來。拘郡下元長庄後湖二〇五番地陳文良。外數名到部。與元長派出所林巡查。祕密搜查。風聞原因賣春四名。共謀利用電氣賭具。詐騙黃炎外二百數十圓。其後黃炎知有所詐。大部分爲他作騙大。其後黃炎欲知其經究。被田雄到。他一道白光飛去。至北斗方向。虎見白梅泉於道旁。虎見持一把大刀。白梅與一短刀。明部目。被田人何處取出地面。見有一步士盛骨馬。意氣揚揚。加親自跳。我兩人並避世快。不然必爲所傷。白梅告我。他是南區健將。得說千里駒。我個超安奇心。乃以勝即所緊之刀。照用即刻所授術術。丟飛至他身後。梅力一聲。正中天靈蓋。分作兩片。由馬上倒下來。見他所施大刀短刀。皆非尋常物。且以取來用。明部目。沮止他命。被田雄到。所用圓錐定三見死。不許個人到五見。如此宜速走。不然追有生矣。虎見目。我今在此用遁法。國意行動。他無奈我何。明部目。師父安心。明部目。汝尚有推身法。此時用之。虎見我行。口中念有詞。

電氣賭具
詐騙百餘圓

北港郡秋業黃兩刑事。自數日來。拘郡下元長庄後湖二〇五番地陳文良。外數名到部。與元長派出所林巡查。祕密搜查。風聞原因賣春四名。共謀利用電氣賭具。詐騙黃炎外二百數十圓。其後黃炎知有所詐。大部分爲他作騙大。其後黃炎欲知其經究。被田雄到。他一道白光飛去。至北斗方向。虎見白梅泉於道旁。虎見持一把大刀。白梅與一短刀。明部目。被田人何處取出地面。見有一步士盛骨馬。意氣揚揚。加親自跳。我兩人並避世快。不然必爲所傷。白梅告我。他是南區健將。得說千里駒。我個超安奇心。乃以勝即所緊之刀。照用即刻所授術術。丟飛至他身後。梅力一聲。正中天靈蓋。分作兩片。由馬上倒下來。見他所施大刀短刀。皆非尋常物。且以取來用。明部目。沮止他命。被田雄到。所用圓錐定三見死。不許個人到五見。如此宜速走。不然追有生矣。虎見目。我今在此用遁法。國意行動。他無奈我何。明部目。師父安心。明部目。汝尚有推身法。此時用之。虎見我行。口中念有詞。

建成町燈謎

臺北市建成町圓環通萬家春藥材行。爲移轉紀開係。昨經當局下付。訂來祝天長節佳辰。要於來二十七日。至二十九日。連續三夜。懸射燈謎。以祝當日。佳辰。屆時望諸社家攀者共往乞射之也。

建成町燈謎

臺北市建成町圓環通萬家春藥材行。爲移轉紀開係。昨經當局下付。訂來祝天長節佳辰。要於來二十七日。至二十九日。連續三夜。懸射燈謎。以祝當日。佳辰。屆時望諸社家攀者共往乞射之也。

嘉義
事務監查

臺南州警務部。對嘉義署警察事務監查。去二十二日。由署長佐佐木警務部長外監查員一行二十名。到日。第三日爲採稅檢閱。及統計調查。第四日爲派出所巡視。

嘉義
事務監查

臺南州警務部。對嘉義署警察事務監查。去二十二日。由署長佐佐木警務部長外監查員一行二十名。到日。第三日爲採稅檢閱。及統計調查。第四日爲派出所巡視。

鑛夫暴卒
爲急性肺炎

桃園街北門埔人黃炎生。年五十一。現爲瑞芳鑛山鑛夫。去二十四日午前八時頃。在瑞芳驛內待車中突起苦悶而死。後延黃公法主任。檢診死因。乃知爲急性肺炎。屍骸直即交其遺族領回埋葬云。

鑛夫暴卒
爲急性肺炎

桃園街北門埔人黃炎生。年五十一。現爲瑞芳鑛山鑛夫。去二十四日午前八時頃。在瑞芳驛內待車中突起苦悶而死。後延黃公法主任。檢診死因。乃知爲急性肺炎。屍骸直即交其遺族領回埋葬云。

自殺不果

彰化市南門百番地部一男之三男。年二十四。去二十三日午前一時。在自宅厨房。服下他殺藥。企圖自殺。被家人發見。急施救治療。目下調查原因。

厭世自殺

彰湖廳白沙庄後寮二二八。現住嘉義郡民。雄庄長雄三。宋出。年七十。去二十三日早朝。縊死在同庄內。李新埔附近檳榔山上。被行人發見。原因爲厭世自殺云。

屏東
開理事會

屏東在鄉軍人會理事會。去二十日午後七時半。開於會議室。其他附議。又二十二日午後七時半。開於同所。開評議員會。

新湯志（六二）
師弟游藝
試法殺仇

明部爲欲知振大郎近況。與虎見自梅徐登坂路。遠見大郎門。有兩足高懸。又有四五武士。各發散甲。手執兵器。立於門之左右。似有所伴。明部爲被發現。低首俯視虎見曰。師父安心。此時有武士在。我等不能此俯瞰矣。救急是非。回頭下坂。至百日門前。虎見曰。那條路不可行。宜行此。

小說
金銀盃

要酬恩

金銀盃貢舍和

振替貯金口座

詩壇

鼠南遊詩（中）

希昶　倪炳煌

濕布
優於
感冒、肺炎
氣管枝炎、咽喉痛

近時エキス類似製品。多見於市上。其品質藥效各有差異。即エキス於今日治療界所謂信賴。一在藥質純正。消炎止痛之效優秀。是故知名藥店。必常備エキス。賞推奬本劑

武田長兵衛商店
塩野義商店
大阪市東區道修町
二日分金參錢